



社協だより

かこがわ

2025 July

7

No.290

編集・発行：社会福祉法人
加古川市社会福祉協議会



Let's go! こども食堂

「おいしい〜！」と嬉しそうに食事するこどもたち

1Fには
図書館もあるよ!



ピッパラ食堂

とき:第4土曜日 17:00 ~ 19:00

ところ:加古川町平野141-1

ピッパラ文庫2階

TEL:079(422)2153

※高校生まで無料・大人300円

こども食堂については

こちらから

ご確認ください



開催カレンダー 市内こども食堂情報



もくじ

事業報告・決算報告……………	2・3	社協の現場から……………	6
地域の虹……………	4	義援金・善意銀行だより……………	7
ボランティアナビゲーション……………	5	ホームページリニューアル・県民ボランタリー活動助成…	8



社協では、第4期地域福祉推進計画(令和3年~8年)に基づき、様々な事業を実施しています。ここでは、令和6年度に取り組んだ主な事業と決算を報告します。

1 住民主体のお互いさまの地域づくり

●生活支援体制整備事業(市受託事業)

高齢になっても誰もが安心して暮らし続けられる地域づくりをめざし、社協では、市内12中学校区ごとに住民、介護施設、福祉事業所、企業など多様な主体が参画し、ささえあいのまちづくりについて協議する「ささえあい協議会」の運営を進めました。

各校区を担当する生活支援コーディネーターは、住民が抱える生活課題の把握に努め、ふれあいサロンやつどい場などの社会資源開拓に加え、様々な地域活動とのマッチングなど、課題解決に向けた取り組みを進めました。



2 認め合い、ささえあいの輪が広がる人づくり

●学生のボランティア活動への参加促進

「学生ボランティアKSV養成講座」を開催し、高校生がボランティア活動に参加するきっかけづくりを促進しました。講座終了後、こども食堂や障がい者団体のイベントへの参加を進めました。

●こども食堂への支援

こどもたちにとって安心・安全な居場所づくりを進めるため、こども食堂の立上げや運営を支援しました。(新規立上げ件数7件)

市内の小・中学校にこども食堂啓発チラシを配布したほか、ボランティア活動希望者や食材提供などコーディネートをしました。



こども食堂の様子

3 誰もが安心して相談できる支援ネットワークづくり

●医療的ケア児等コーディネート(新規事業)

新たに市より受託した医療的ケア児等コーディネート業務において、相談支援はもちろんのこと、医療機関や福祉関係機関との情報交換にも取り組むなど、継続して市内の相談支援ネットワークづくりに努めました。(障がい者基幹相談支援センター事業)

●身寄りのない人への支援(調査研究)

今後身寄りのない人が増えていくことが見込まれる中、終活支援に関する調査研究を進めました。調査研究の結果を受け、令和7年10月より終活支援に関する弁護士・司法書士・社会福祉士による専門相談を開始する予定です。(成年後見支援センター事業)

●地域の人材育成の取り組み(社会福祉士実習生など)

令和6年度も継続して、社会福祉士実習生を積極的に受け入れ、地域福祉の未来を支える人材の育成を進めました。また、社協の主任相談支援専門員が、市内の相談支援専門員との事例検討などを実施し、社協内にとどまることなく、地域の相談支援体制強化についての取り組みを進めました。

4 社会福祉協議会の機能強化に向けた基盤づくり

●組織体制の強化

理事会、評議員会、各種委員会を開催し、組織運営の健全性と透明性の確保に努めました。

●広報力の強化による社協活動のPR

「社協だよりかこがわ」の全戸配布を通じて福祉情報を発信しました。また、誰もがアクセスしやすいホームページとなるよう、リニューアルに向けての取り組みを進めました。

●職員養成による組織力の強化

職員の健全な育成及び組織運営の強化を図るため、福祉専門職としての資質向上と人材育成に取り組み、事務局体制の強化に努めました。

また、職員衛生委員会を毎月1回開催し、職員の健康と安全に配慮し、職員が働きやすい環境づくりを進めました。



令和6年度

決算報告



収入合計：402,207,218円

1 受託金収入 191,460,815円(47.6%)	4 障害福祉サービス等事業収入 18,558,822円(4.6%)
2 経常経費補助金収入 141,464,060円(35.2%)	5 その他の収入 17,353,266円(4.3%)
3 会費収入 27,330,700円(6.8%)	6 寄附金収入 6,039,555円(1.5%)



支出合計：395,894,542円

1 受託事業 125,784,530円(31.8%)	5 当事者支援事業 30,663,448円(7.7%)
2 法人運営事業 99,596,642円(25.2%)	6 障害福祉サービス等事業 19,350,772円(4.9%)
3 小地域福祉活動 ・ボランティア推進事業 61,428,275円(15.5%)	7 その他の活動支出 13,977,430円(3.5%)
4 福社会館運営事業 38,487,915円(9.7%)	8 積立金事業 6,605,530円(1.7%)

問合せ 総務係 TEL:079 (424) 4318 (代)

地域の虹

「地域の虹」では、ささえあいの地域づくりを進める市内12中学校区ごとの「ささえあい協議会」の取り組みや、地域のさまざまな住民主体の活動などについて皆さんにお知らせしています。

見守り体験ゲーム

「木(気)になる輪(わ)」



志方町ささえあい協議会では、誰もが安心して暮らせるまちづくりについて話し合う中で、日常生活における“ゆるやかな見守り”は、誰にでもでき、ちょっとした気づきが高齢者の介護予防や詐欺被害の防止につながると考えました。

そこで、見守りの大切さを町内で広めるために、見守り体験ゲーム「木(気)になる輪(わ)」※を使った研修会を開催しています。

今回は、高齢化率の高い、城山台ふれあいサロンで実施した様子をご紹介します。

※「木(気)になる輪(わ)」は、住民同士で見守りの大切さを楽しく学べる体験ゲームです。

月1回町内の集会所で開催されるふれあいサロンで茶話会を楽しんだ後、地域の高齢者とお世話役のボランティア約30人が体験しました。

4グループに分かれたテーブルには、それぞれ木の幹を描いたシートが置かれ、進行役が読むカードの内容について参加者が話し合い、その緊急度に応じて「高」「中」「低」のエリアに振り分けていきます。

このゲームは、他の人の意見を聞き、いろんな考え方があることを知ることで気づきの感度を高めることが目的です。

気づいたことを話し合う参加者



3つの効果

1. 実際にあった事例から、地域住民の**気づきの重要性**を学びます。
2. カードに書かれている内容(以下、例①～③)からどんなことが考えられるかを話し合い、**気づきの感度を高めます**。
 - ① 新聞、郵便物が溜まっている
家の中で倒れているかも ⇒(高)
 - ② 同じものを何度も買って来る
認知症の前兆かも ⇒(中)
 - ③ 地域の行事に来なくなった
体調が悪いのかも ⇒(低)
3. 気づきがあった際の**相談先や対応方法を共有**します。

緊急度

研修を終えた参加者からは、「近所づきあいの大切さをあらためて感じた」、「あれっ?と思ったら迷わず相談しようと思った」、「人によって考え方が違うことを学んだ」などの意見が聞かれました。

志方町ささえあい協議会では、町内の3人に1人が「木(気)になる輪(わ)」を体験することをめざしています。

「木(気)になる輪(わ)」のカード及びシートを貸出しています。地域福祉推進係へお問い合わせください。
TEL:079-424-4318(代)

ボランティアナビゲーション

No.
120

おもちゃドクター養成講座 受講生募集

ボランティアセンターでは、壊れたおもちゃを修理するおもちゃドクター養成講座を開催します。養成講座では、おもちゃの修理に必要な基礎知識と技術を習得します。あなたも「おもちゃドクター」としてボランティア活動をはじめませんか。

初心者
歓迎

日 時：令和7年9月27日(土) 13:00～16:00
28日(日) 10:00～16:00 (全2回)

会 場：総合福祉会館 201, 202, 203号室

講 師：日本おもちゃ病院協会

受 講 料：2,000円 定 員：20人(先着順)

対 象：「加古川おもちゃ病院」での活動を希望する人及び関心のある人

内 容：おもちゃドクターの心得、おもちゃ修理の基礎知識の習得、簡易電源パック、スピーカーテストの製作など技術の習得

持 物：筆記用具、ドライバーセット、ラジオペンチ、カッターナイフ、ピンセット、ハンダゴテ、古タオル(机上保護用)

申込方法：8月22日(金)までに、下記問合先へ電話でお申し込みください。



加古川おもちゃ病院 活動スタート

おもちゃ病院とは、壊れたおもちゃを原則無料で修理する「おもちゃドクター」が運営するボランティア団体です。子どもたちのモノを大切にする心を育むことを目的に、令和7年4月に「加古川おもちゃ病院」を開院しました。

「加古川おもちゃ病院」では、動かなくなったおもちゃを無料で修理します。修理してほしいおもちゃをお持ちください。

日 時：毎月第2日曜日 10:00～12:00

場 所：総合福祉会館 3階会議室

◆おもちゃ病院からのお願い

- ・部品交換などは実費をいただく場合があります。
- ・状態によっては、修理できない場合があります。
- ・楽器、ゲーム機などのおもちゃは、修理できない場合があります。

※詳しいことが知りたい場合は、上記日時にご来所ください。



【問合先】

加古川市ボランティアセンター

(まちづくり・ボランティア推進係)

TEL:079(424)4318(代) FAX:079(425)4711

メール:kakogawa-vc@kakogawa-shakyo.jp



ボランティアセンターHP



LINE公式アカウント



©ふくくん

社協の現場から

～権利擁護支援係(セーフティネット担当)のお仕事～



©がこちゃん

こんな仕事をしています

経済的な困りごとを抱える世帯に対し、生活福祉資金^{*}の貸付や必要な相談支援を行い、生活課題の解決に向けた支援をしています。

相談者に寄り添いながら

「生活費に困っている」という方からの相談が多いですが、実は抱えている問題はお金のことだけではなく、病気や障害、多重債務、家族のことなど、困りごとの背景には複合的な問題が重なり合っていることがよくあります。

貸付などの制度に該当しない場合も、困りごとを整理し、相談者の気持ちに寄り添いながら、課題解決に向けて生活の見通しを一緒に考えています。

相談者も職員も一人で悩まない

中には「こんな些細なことで相談していいのかなと悩んでいた」などと一人で抱え込んでいる方も少なくありません。

相談者一人ひとり状況は異なります。時には解決の糸口が見つからず私たち職員も悩むことがあります。でも地域にはたくさんの支援者や理解者がいます。一人では無理でも協力することで出来ることもあるため、そのような方々と一緒に相談者も職員も一人で悩まない、孤立しないように、チームで支援することを心掛けています。

※生活福祉資金とは

(実施主体:兵庫県社会福祉協議会)

貸付には条件があります。

下記までお問い合わせいただくか、

二次元コードを読み取りください。



【例】このような相談もあります

相談者①



年金生活ではありますが、生活が苦しいです。実は、同居している息子が無職で、その子の将来も心配です。

相談者②



半年前に失業しました。早く仕事を見つけたい!と思うのですが中々仕事が見つからなくて、焦ってどうしたらいいか分かりません。

相談者③



こどもが来年大学に進学する予定ですが、生活をするのに精一杯で学費を用意することができません。

社協では、生活福祉資金の貸付には該当しなくても、ただお断りするのではなく、お困りごとをお聞きするよう努めています。

そして、チーム支援として、市役所や地域包括支援センター、民生委員・児童委員などと一緒に面談や訪問をし、課題解決に向けて生活の見通しを考えています。

【問合先】権利擁護支援係 (セーフティネット担当)

受付時間: 9:00~17:00 (土日祝・年末年始除く)

TEL:079(424)4320 FAX:079(421)1812 メール: shikin@kakogawa-shakyo.jp

義援金ありがとうございます。

義援金 だより



令和6年能登半島地震災害義援金（令和6年12月1日～令和7年5月31日取り扱い分）〈敬称略〉

氏名・団体名	金額（円）
総合福祉会館 募金箱受付	3,295
2024年度 かがわ市民活動 ふれあい広場	5,723
山手中学校第23回生 同窓会	19,844

〈小計〉（3件）28,862円 〈令和6年1月4日からの累計〉（37件）1,192,048円

お寄せいただいた義援金は、中央共同募金会を通して各被災県共同募金会へ送金されます。

※なお、義援金送付先を指定された場合は、ご希望先へ送金しています。

大船渡市赤崎町林野火災による災害義援金も受け付けていますので、ご協力をお願いします。

被災地の一日も早い復興をお祈りしますとともに、ご協力いただきました皆様に心からお礼申し上げます。

加古川市共同募金委員会

【問合せ先】加古川市共同募金委員会(事務局：加古川市社協)TEL:079(424)4318(代) FAX:079(425)4711

令和6年度 善意銀行事業報告



加古川市善意銀行にお寄せいただきました寄付金で運営された事業の一部を紹介します。皆さまの善意により、これらの事業を実施することができました。深く感謝申し上げます。

緊急一時的な支援

154,434円

主に生活困窮者支援として、多機関との協働などによる食料品支援など、緊急一時的な支援を実施しました。

災害見舞金

100,000円

市内で発生した火災などの災害による被災者世帯に見舞金・弔慰金をお渡ししました。

児童養護施設卒業生支援事業

90,000円

児童養護施設を退所する卒業生に、進学や就職に向けての準備・自立支援のため、3月にQUOカードをお渡ししました。

非常用電源装置等購入費助成事業

42,000円

日常的に医療用機器を必要とする障がいのある人が、停電した場合などに備えて自家発電機や蓄電池などを購入した際に、その購入に要した自己負担分の費用の一部を助成しました。

原爆被爆者義援金

40,000円

広島市・長崎市へ義援金をお送りしました。

交通遺児支援事業

35,000円

保護者を交通事故で亡くされた市内の小・中学生を対象に、7月には図書カードを、3月にはQUOカードを卒業生にお渡ししました。

善意銀行だより



●預託状況一覧

(令和7年4月1日～令和7年5月31日取り扱い分)〈敬称略〉

氏名・団体名	金額(円)	氏名・団体名	金額(円)	氏名・団体名	金額(円)
中野喜人	10,000	加古川市いずみ会	457,597	T. ヒロシ	1,000
大國団地朗友会	1,285	チャッピー	2,000	U . N	3,000
グラウンドゴルフ同好会		アミパラ加古川店	300,000	どんとこい	1,344
野口町良野老人クラブ	2,000	匿名	10,000	川柳ニューサロン	3,000
グラウンド・ゴルフ部		遺品整理のプラバース	3,000	チャッピー	2,000
加古川市立幼稚園長OB会	40,927	兵庫県美容業生活衛生同業組合 加古川支部	6,700		
U . N	3,000	Y . T	10,000		
橋本慎吾・真由美	10,000				
川柳ニューサロン	3,000				

〈小計〉(19件)869,853円 〈令和7年度累計〉(19件)869,853円

加古川市
善意銀行

ホームページ リニューアルしました!



どちらからでも社協ホームページに
アクセスできます。

加古川市社協

検索



©かこちゃん



©ふくくん

令和7年4月から社協のホームページが見やすくなりました。どのページにもアクセスしやすいようにリニューアルしましたので、是非、検索してみてください。

問 合 先 総務係 TEL:079(424)4318(代) (土日祝・年末年始を除く9:00～17:00)

県民ボランティア活動助成のご案内

ひょうごボランティアプラザでは、皆さまの地域活動への主体的な参加を促し、ボランティア活動の裾野を拡大するとともに、活動の安定的かつ継続的な発展を図ることを目的として活動助成を実施しています。今年度、助成金の交付を受けようとするグループ・団体は、エントリー（事前申込）が必要です。

助 成 額 1団体あたり上限2万円
※エントリー受理数により助成額を決定しますので、減額になる場合があります。
※県外活動は助成対象外となります。

受 付 期 間 7月1日(火)～8月8日(金)

エントリー方法 社協で所定のエントリー書を受け取り、必要事項を記入の上、提出してください。
※申請にはいくつかの条件があります。詳細は、パンフレットをご確認ください。

問 合 先 まちづくり・ボランティア推進係
TEL:079(424)4318(代) FAX:079(425)4711(土日祝を除く9:00～17:00)

社会福祉法人 加古川市社会福祉協議会

〒675-8577 加古川市加古川町寺家町177-12 (加古川市総合福祉会館内)
TEL:079 (424) 4318 (代) FAX:079 (425) 4711



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム

■住民基本台帳人口 256,454 人 (男性 125,496 人 / 女性 130,958 人)
■年少人口 (14歳まで) 29,973 人 (男性 15,558 人 / 女性 14,415 人)
■高齢者人口 (65歳以上) 74,175 人 (男性 32,383 人 / 女性 41,792 人)
■高 齢 化 率 28.92 % (令和7.5.1現在)